

昇任挨拶

名古屋大学エコトピア科学研究所
グリーンシステム部門

松田 佑 准教授

平成 20 年博士修了(博 43 回)



平成 26 年 12 月 1 日付けで、名古屋大学エコトピア科学研究所グリーンシステム部門准教授に昇任致しました。それまでは、工学研究科マイクロ・ナノシステム工学専攻マイクロ熱流体工学研究グループ（新美研究室）で助教として勤務しておりました。引き続き、マイクロ・ナノシステム工学専攻も兼任し、新美研究室にて教育活動にも携わって参ります。

専門は、熱流体工学でなかでも熱流体計測法の研究を主に行っております。現在は、感圧/感温塗料（PSP/TSP : Pressure-/Temperature-Sensitive Paint）計測法の適用範囲の拡大と計測精度の向上に努めております。PSP/TSP では、色素分子の放つ発光強度の変化から模型表面上の圧力/温度分布を計測する手法で、広く使われている点計測手法である圧力孔や熱電対に比べ高い空間分解能での計測が可能です。このような特長から、産業界も含め多くの研究者の注目と期待を集めている計測法ですが、計測精度、時間応答性が低く、実際の産業機械の設計開発に応用されるには至っておりません。これらの問題点を解決し、実用に供する計測法とするために尽力したいと考えております。特にこの分野の研究は、日本が世界を大きくリードしており、引き続き我が国の技術的優位性を確保するために貢献したく存じます。東山会の皆様方におかれましても引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。